

名古屋市立大学病院の病院情報システムに  
かかる情報提供依頼書

令和 6年 3月 26 日

名古屋市立大学病院

## 1 実施趣旨

本依頼は、名古屋市立大学病院が令和7年度に更新を予定している病院情報システムについて、要件検討の精度向上及び実現性・妥当性の検証を進めるに当たり、広く関連情報や資料の収集を行うために実施するものである。

## 2 背景

名古屋市立大学の5つの病院、名古屋市立大学病院、名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院及び名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院（以下「医学部附属病院群」という。）の病院情報システムは、電子カルテ及び電子カルテと連携した各種部門システムで構成されている。これまでは各病院の部分最適を主眼に置いて構築され、随時各病院の運用に合わせたカスタマイズ、機能追加、バージョンアップを行ってきた。

このうち、名古屋市立大学病院の病院情報システムは、平成15年に電子カルテとしてNeoChartを採用し、平成20年度、平成25年度、平成30年度に経年劣化した機器の更新を行っている。

令和7年度に経年劣化した機器を再度更新する予定であるが、単なる機器更新にとどまらず、高度医療を安全に患者に届けることに加え、病院業務の効率化、患者の利便性向上、安定したシステム運用を行えるよう、電子カルテのメーカー変更も視野に入れた総合的なシステム構成（医事会計、地域連携など部門システムも含む）の見直しを行う予定である。そのため、下記の課題を整理し病院情報システム更新仕様書を作成する必要がある。

### （1）医学部附属病院群のスケールメリットを活かすための戦略的なカルテ更新

これまでは各病院の部分最適を主眼に置いて構築および更新を行ってきたが、医学部附属病院群のスケールメリットを発揮できるよう共通の設計思想のもとシステムを構築する。また、病院経営や臨床研究でのデータ活用が行いやすい統合DB環境の新規構築についても考慮する。

### （2）新機能の組み込み

現システムで改善すべき点を、新機能として次期システムに組み込む。

### （3）現システムの利点の引継ぎ

現システムで使用している機能についても、次期システムに組み込み、更新によって医療の質が低下することを避ける。

### （4）必要な機能の網羅

（2）（3）だけでは要望がない機能について実装されないため、網羅的にシステムに必要な機能を検討する。

### （5）現実的なシステム構成の設計

（1）～（4）について、実現可能性と費用面から現実的なシステム構成を設計する。

なお、令和7年度までの想定スケジュールは、別紙1の通りである。

また、（2）及び（3）については、令和5年度に名古屋市立大学病院において各診療科・各部門に対して病院情報システム等の調達に対する要望のヒアリングを実施した。検討結果は本情報提供依頼の仕様書に反映しているが、粒度が粗いため2回目のRFIに向けてワーキングを行い調整していく予定である。

## 3 依頼内容

以下の事項について資料提供をお願いします。

### （1）別紙2 要求仕様書の各項目についての対応可否等

※様式1 仕様書対応可否等 の形式による

### （2）別紙2の要求仕様を実現するにあたりパッケージを活用出来るか否か、また活用出来

る場合はそのパッケージ名称

- (3) 会社概要（従業員数、実績、ISMS、プライバシーマークの取得状況等）
- (4) 実績（同様のシステムの導入先、システム概要）
- (5) 本院にシステム導入する場合のシステム構成案
- (6) 本院にシステム導入する場合の概算費用（導入及び導入以降7年間のライフサイクルコストを含む。）および積算内訳が分かる費用明細（様式は任意）
- (7) 各部門システムについて更新の有無、更新後のシステム名、システム構成等
- (8) その他、システム化にあたってのアドバイス

#### 4 配布資料

- 様式1 仕様書対応可否等
- 様式2 秘密保持誓約書

#### 5 本資料提供依頼に関する手続き

##### (1) 資料提供期限

令和6年4月26日（金）17時00分まで

##### (2) 対応窓口および仕様提供先

〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

公立大学法人名古屋市立大学病院 病院管理部医事課情報システム係

電話 052-858-7145（代表）

電子メールアドレス [ipadmin@med.nagoya-cu.ac.jp](mailto:ipadmin@med.nagoya-cu.ac.jp)

担当者 入江 伊藤 黒崎

##### (3) 資料提供様式

極力、電子データで提供すること。様式1については別紙2に追記したものを提供すること。その他の資料については可能な限りWordやExcel等の編集可能な形式で提出すること。

#### 6 質問の方法

##### (1) 質問期限

令和6年4月19日（金）17時00分まで

##### (2) 質問の提出先

5(2)のとおり。

##### (3) 回答方法

回答は個別にメールで行うとともに名古屋市立大学のウェブサイトに掲載します。この時、質問内容についても合わせて掲載します。

#### 7 資料の閲覧

情報提供書の検討に当たって現行システムに関する資料の閲覧を希望する場合は、様式2秘密保持誓約書に基づき、閲覧を可能としますので5(2)にご連絡ください。

#### 8 その他

- (1) 資料提供のあった事業者について、将来のシステム調達を保証するものではありません。また、資料提供いただけなかった事業者について、不利益に扱うこともありません。
- (2) 提供された資料については、当該目的のために名古屋市立大学組織内（本RFIにか

かる支援業務委託先を含む) で利用しますが、提案者に断りなく組織外への提供は行いません。特にコピー、配布等を制限している資料があればその旨を明記してください。

- (3) 提供された資料については返却いたしません。
- (4) 提供する資料等の作成及び提供にかかる費用については、提案者の負担とします。
- (5) 提供された資料について後日問合せをさせていただく場合があります。